

これまででは「中医学」と言う言葉を知りま
せんでした。31歳の時 自動車事故に会い一
命をとりとめてから 後遺症に苦しみ 指圧
灸 あんま 鍼 等々 治療を受けましたが
全治には至りませんでした。今より半世紀も
前にも日本国内で中医学と言う言葉が広まっ
ていたかどうかわかりませんが 一つ一つが
単独施術の様なために この治療は自分に合
うか合わないかで次々と替わって有様です。

此の度 この命令になった今 中医学の言葉
が目にはふくまえる様になりました。健康志
向の雑誌や新聞 テレビ 等で知り又パソコ
ンで検索くして 専門に学べる学校のある所

を知りました。早速入学させて頂き学習すること
ことで私自身の身体などが悪くどうすればよくなるか
を知り回復する様子をみたいし楽しみでも有ります。
又孫や妹も花粉症に苦しんでいましたし、孫に至っては
良悦と云われるも骨のガンで2度手術して居ります。

現れたも車椅子 80代後半からは確実に車椅子
とのこと。身体の発育と共に体重が腿にかか
る付加は大きくなり痛みも大きくなると。

祖母の私が元気であなうちは心をかけ助け
になつてやれますが年には限界があります。

ついでながら「私の夢」を申し上げます
なら日々学んだことを家に帰り孫と相白に
復習し身近に感いさせ興味を持ち「自分に
必要かわしれない」と思ふ様になつてほし
いと願つています。そして高校卒業のあかつ
きには大学に通いながらでも中医学 当校
に入学させて頂きしっかりと勉強して身体
障害者等と落ち込まず悲感することなく立派
な大人になつてほしいと願つています。